

レンプクソウ

Adoxa moschatellina L.

レンプクソウ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧 I 類

国カテゴリー 該当なし

選定理由

石川県では、限られた地域に小群落が知られているだけである。(現況:RO)

形態

緑色で繊細、無毛の多年草。根生葉は2回3出複葉で、小葉はさらに羽状に分裂する。茎は高さ8～15cm、根生葉とほぼ同長、1対の茎葉は短柄がある。花は黄緑色で、径4～6mm。5個の花が頭状に集合し、頂生の花は、花冠が4裂し、雄しべが8個、まわりの花は、花冠が5裂し、雄しべは10個。

国内分布

北海道、本州(近畿地方以東)。

県内分布

口能登区、南加賀区。

生態など

多年草、花期は3～5月。

生育環境

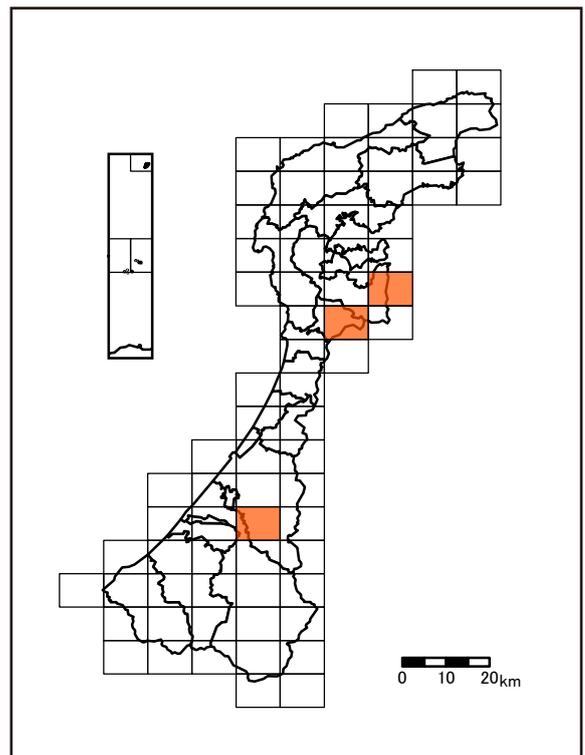
スギ植林地の林床に生育。

危険要因

道路工事、草地開発、森林伐採、土地造成、自然遷移、産地局限。



林 二良・2007年4月27日・口能登



県内の分布